

2025 年 8 月 18 日

株式会社リメディカ

医療機関・介護施設向け BPO 事業を展開する株式会社リメディカ
コーポレートサイトを公開

株式会社ユカリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三沢 英生、以下「ユカリア」）の完全子会社であり、医療機関・介護施設向け BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）事業を展開する株式会社リメディカ（本社：東京都千代田区、代表取締役：高田 裕正、以下「リメディカ」）は、2025 年 8 月 18 日にコーポレートサイトを公開しました。



株式会社リメディカ コーポレートサイト：<https://re-medica.jp/>

リメディカのコーポレートサイトには、設立の背景、BPO サービスの特徴などが掲載されています。以下、抜粋してご紹介します。

[リメディカ設立の背景]

人件費や光熱費、医薬品・消耗品費の高騰に加え、患者需要の変化や制度改定、労働市場の逼迫（ひっばく）などを背景に、病院・介護施設の経営環境は急速に悪化しています。全国の病院倒産件数は 2024 年が 6 件だったのに対し、2025 年上半期には 9 件と過去最高ペースで推移しており（東京商工リサーチ調べ）、地域の医療・介護の持続的な提供体制の維持に困難が生じることへの危機感は一層高まっています。

従来型の経営・運営の枠組みでは、こうした環境変化に迅速かつ柔軟に対応することが難しく、そのしわ寄せは現場の業務負担増として現れています。限られた人員で対応せざるを得ない中、医療機関や介護施設の事務部門では業務量の増加だけでなく、業務の属人化、非効率化という課題が深刻化しています。

このような社会課題の解決に向け、ユカリアは2025年4月に完全子会社「株式会社リメディカ」を設立。ユカリアの病院経営・運営支援に関する多様な知見とテクノロジーおよびDXの豊富な実装経験を活かし、従来とは異なる切り口のBPOサービスを開始しました。

リメディカのBPOサービスは、AIやRPA（Robotic Process Automation: 定型業務自動化技術）といったテクノロジーを活用することで、業務の標準化と最適化を支援します。また、現場運営の効率化を進めることで、医療機関や介護施設の事務部門が抱える構造的課題の解決、経営の持続可能性の向上に貢献します。

[リメディカのBPOサービスの特徴]

BPO事業 / Business Process Outsourcing



医療機関や介護施設では、慢性的な人手不足が深刻な課題となっています。当社では、事務作業の効率化と業務負担の軽減を目的に、専門スタッフによる外部支援サービスを提供しています。具体的には、レセプト（診療報酬請求）業務をはじめ、受付対応、予約調整、文書作成、会計処理など、幅広い事務業務を代行。これにより、現場スタッフが本来のケアや診療業務に専念できる体制づくりをサポートします。

こんなお悩みを解決します

- ・ 受付・会計が属人化しており、代替要員がない
- ・ 月初などの決まったタイミングで忙しくなり業務が滞る
- ・ 医療事務の採用が困難で常に人手が不足している
- ・ 事務作業が膨大で、本来の業務に支障が出ている
- ・ 電子カルテは導入しているが活用できていない
- ・ 事業所ごとに業務が統一できていない

Point

ー 医療機関向けBPOサービス

医療機関では、慢性的に人手が不足していることに加え、診療報酬の改定、業務内容の複雑化・専門化への対応が求められる中で、業務の属人化や個別対応が常態化し、現場の運営が非効率になっているケースが見受けられます。

当社は、医療機関の経営や運営を支援してきた豊富な経験と、テクノロジーおよびDX導入の実績を活かし、単なる業務代行にとどまらない、付加価値の高いBPOサービスを提供しています。現場の業務をただ引き継ぐのではなく、これまでに培った病院支援のノウハウをもとに、DXを活用した業務の標準化・効率化を図ります。これにより、省人化・省力化を実現し、医療機関全体の運営最適化に寄与してまいります。

医療機関・介護施設における人手不足は喫緊の課題となっています。その様な状況の中、日々の業務運営にかかる採用費を含む人件費、委託費の増加が経営に及ぼす影響も非常に大きなものになります。

PRESS RELEASE

リメディカの BPO サービスは、単純な既存業務の請負ではなく、AI や RPA などのテクノロジーを最大限に活用し、業務オペレーションそのものを変革するものです。

“ヒト”と“テクノロジー”を適切に融合させることで、運営を最適化、効率化し、より低コストでの運営の実現を目指します。

医療機関や介護施設の運営の最適化、そして経営状態の改善・向上を支援することで、医療従事者、介護従事者の一人ひとりの業務負担の軽減に貢献するだけでなく、現場で働く方々が今までよりもイキイキと働ける環境を整備することも目指します。

[株式会社リメディカ]

リメディカは医療機関・介護施設を対象とした BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）事業を行うため、2025 年 4 月にユカリアが設立。慢性的な人手不足などによって厳しい経営環境に直面している医療機関・介護施設に対し、デジタル技術や IT を駆使した BPO サービスを提供することで、運営の最適化、経営改善を支援します。

所在地：東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビルディング 19 階

主な事業内容：医療機関・介護施設向け BPO 事業、業務支援システムの開発・提供、コンサルティング事業

コーポレートサイト：<https://re-medica.jp/>

社名の由来：厳しい経営環境に直面している「医療・介護業界（Medica）の在り方を見つめ直し、テクノロジーを駆使した BPO サービスを通じて、医療機関や介護施設の経営・運営に変革をもたらすことで新たな形へ再構築（Re）する」という想いを込めて、「ReMedica」と名付けました。

ビジョン、ミッション、スローガン：ユカリアと共通のビジョン「変革を通じて医療・介護のあるべき姿を実現する」のもと、ミッション「テクノロジーを駆使して病院運営を最適化する」、スローガン「ヘルスケアの常識を覆す」を掲げ、事業の成長・拡大を目指してまいります。

ロゴ：「挑戦する姿勢」「未来への希望と可能性」「情熱」を表すシンボルである矢印（リメディカ ARROW）と社名の「R」を掛け合わせることで、リメディカがヘルスケア業界の再構築に挑み続ける会社であることを示しています。



●本件に関するお問い合わせ

株式会社リメディカ お問い合わせフォーム：<https://re-medica.jp/contact/>